

森と人は仲良しだったはずですよ。



シンポジウム



きんたろう倶楽部

プログラム

14:00 開会の挨拶 西頭 徳三氏 [富山大学 学長 きんたろう倶楽部 会長]

14:05 挨拶 法 貴文氏 [三井物産株式会社 理事・北陸支店長]

14:10 基調講演
養老 孟司氏 [東京大学名誉教授 きんたろう倶楽部名誉会長]
「なぜ、人間の脳は環境破壊の脅威に鈍感なのか？」

15:00 休憩

15:10 シンポジウム

団塊世代の大人たちが子どもだった頃、森や山、動植物たちとふれあう機会がたくさんありました。しかし、現在では、自然を敬う気持ちが薄れ、自然と人とのバランスも徐々に崩れてきています。本来、森と人はとても仲良しだったはずなのに…。

シンポジストには、虫や動物をこよなく愛する養老孟司氏、里山遊びの達人である長崎喜一氏、そして森雅志富山市長、西頭徳三氏を迎え、「子どもたちの豊かな未来」のために、それぞれの世代が何をしなければいけないのか、森・人・里山づくりには何が必要なのか、森と人の関わりについて皆さんと一緒に考えていきます。

シンポジスト… 養老 孟司氏
長崎 喜一氏 (夢創塾 塾長)
森 雅志氏 (富山市長)
西頭 徳三氏 (富山大学 学長)

司 会 …… 廣川奈美子氏 (フリーアナウンサー)

16:30 閉会

プロフィール

養老 孟司 (ようろう たけし)
【東京大学名誉教授 解剖学者】

1937年、神奈川県生まれ。東京大学大学院基礎医学博士課程を修了、医学博士号を取得。東京大学助手・助教授を経て、1981年解剖学第二講座教授となる。1995年東大退官。以後、北里大学教授、大正大学客員教授などを歴任。子供時代から昆虫や動物をこよなく愛す。文化・社会・言語など人の行為がすべて脳の構造に対応しているという唯脳論を提唱。その立場から社会論・文化論・文明論などの領域で幅広く活躍している。2003年、『パカの壁』がベストセラーとなる。「からだの見方」(サントリ学芸賞受賞)、「涼しい脳味噌」(唯脳論)など、著書多数。

長崎 喜一 (ながさき きいち)
【自然体験やまびこの郷「夢創塾」塾長】

1942年、朝日町生まれ。県職員を退職後、1996年に朝日町蛭谷にて、自然体験学校「夢創塾」を開校。里山の豊かな自然の中で、炭焼きや紙すき、土器、小屋など昔ながらの「もの作り」のほか、キャンプ、木登り、山歩きといった自然との交流、山村の伝統的食文化の伝承活動などに取り組む。富山グリーンツーリズム研究会会長、富山県山岳連盟副会長、自然体験リーダー、たんぼの学校指導員を歴任。

森 雅志 (もり まさし)
【富山市長】

1952年、富山市生まれ。中央大学法学部卒。1995年、富山県議会議員に初当選、1999年、再選。2002年、旧富山市長に初当選し、旧富山市長に就任。2005年、新富山市長に初当選、現在に至る。好きな言葉は「知行合一」。

西頭 徳三 (さいとう とくそう)
【富山大学 学長】

1938年、南砺市(旧福光町)生まれ。京都大学大学院農学研究科修士課程修了。農学博士。愛媛大学教授、愛媛大学副学長、高岡短期大学長を経て2005年より現職。専門は、農業経済学、農業会計学、水資源管理論。

申込み方法

下の申込書をご記入の上FAX、メールでお申込みください。 ※当日受付歓迎
FAX 076-434-1316 メール info@kintaroclub.net

申込み締切

9月5日(金)

きんたろう倶楽部 森林と人シンポジウム
2008年9月15日(祝)午後2時~午後4時30分

申込み用紙

右の枠内にご記入の上、9月5日(金)までに上記番号までFAXまたはメールでお申込みください。
グループで参加の場合は代表者の氏名のみ記入し、グループの参加人数をお書きください。

フリガナ	
氏名	
連絡先 TEL ()	年齢 歳
お住まいの市町村	参加人数(代表者含む) 名